

「体育施設（豊橋市総合運動場等）」に係る指定管理者候補者の選定について

1. 施設の名称

豊橋市総合運動場等(豊橋市武道館、豊橋球場、陸上競技場、硬式・軟式庭球場、東田球場、豊橋市高師緑地青少年広場、豊橋市向山運動広場、豊橋市明海広場、豊橋市明海少年広場)

2. 応募団体数

2団体 1グループ

○アイレクススポーツライフ株式会社

○エリアワン株式会社

○豊橋スポーツパートナーズ

(公益財団法人豊橋市体育協会、サーラスポーツ株式会社、特定非営利活動法人アンドエス)

3. 指定管理者候補者

(1) 団体名：エリアワン株式会社

(2) 代表者：代表取締役社長 杉浦 祐介

(3) 所在地：刈谷市大手町五丁目1番地

4. 選定理由

(1) 選定委員会での選定基準、評価結果

評価項目	配点	候補者	A	B
A 管理運営にあたっての基本方針 ①基本方針 ②成果目標と自己評価 ③社会的責任	30	23	22	22
B 管理運営に関する具体的事項 ①管理運営業務 ②利用者サービス ③人員・責任体制及び人材育成 ④施設の維持管理 ⑤危機管理対策	40	35	31.6	29.1
C 施設経営に関する事項 ①コストの縮減	20	18.3	18.5	16.46
D 団体の実績及び能力 ①組織基盤、経営状況 ②類似業務の運営実績	10	8	7.5	8.25
合計	100	84.3	79.6	75.81

※点数は、各委員の平均値

(2) 選定の理由

提案の内容については、以下の点で当該選定基準に最も適合していると認められました。

①管理運営の基本方針及び具体的事項について

- ・豊橋市にゆかりのある現役アスリートや引退したアスリートと連携した「とよはしアスリートバンク（仮）」を開設し、スポーツクリニックやセミナー、イベントを実施するなど、現役アスリートの異世代間との交流や引退したアスリートのセカンドキャリアの活用を図り、次世代育成をはじめとした地域に貢献する取組みがなされていること。
- ・日頃からスポーツに取り組んでいない人への「きっかけづくり」や、普段からスポーツに親しんでいる人への「競技力向上」を目的とした各種教室やイベントを実施するなど、より多くの市民が自ら進んでスポーツに参加する取組みがなされていること。
- ・WebやSNS、動画など様々な媒体を活用した施設PRによる利用促進や、空いた時間を活用した新たなサービスの展開など、利用者サービス向上に関する取組みがなされていること。

②施設経営について

- ・長寿命化の視点を持って日常点検や定期点検、日常清掃を実施し、保守管理業務の内製化や省エネルギー運転マニュアルの作成など、多数の管理実績とノウハウを活用した効率的な維持管理を実施し、コスト縮減が図られていること。

③団体の実績及び能力について

- ・刈谷市総合運動公園等のスポーツ施設や、公園、生涯学習施設など計15施設の管理・運営に携わっており、ウェーブスタジアム刈谷においては、多種多様な教室やイベントを実施し利用者数700%増を達成するなど、指定管理者としての実績を十分に有していること。

以上、すべての評価項目において、選定基準に適合しており、各委員の得点の合計において最も高く評価されたため、当該施設の指定管理者にふさわしいと認められました。

5. 選定委員会

区分	氏名	専門分野
委員長	後藤 勝正	健康科学（豊橋創造大学副学長）
委員	谷中 緑	社会教育（社会教育審議会委員）
委員	元 晶焔	スポーツ経営学（愛知大学教授）
委員	太田 智美	経理・財務（税理士）
委員	田中 久雄	内部（文化・スポーツ部次長）

6. 指定期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

※令和3年12月市議会での審議、議決を経て指定管理者に指定されます。

7. 選定の経過

募集要項配布期間

令和3年7月15日から7月30日まで

説明会

令和3年8月3日

申請書類の受付期間

令和3年8月30日から9月10日まで

指定管理者候補者選定委員会

令和3年9月28日、10月7日

問合せ先

豊橋市文化・スポーツ部

「スポーツのまち」づくり課

電話 0532(51)2864